

問う

令和7年6月24日、
25日、27日に開会した
本会議で代表・一般質問
を行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、区政全般について、各会派を代表して6名の議員が代表質問を、各会派の5名の議員が一般質問を行いました。
以下、その要旨を掲載します。
なお、2次元バーコードから各質問者の録画映像をご覧になれます。

足立区議会自由民主党

想いが叶うまちの実現に向け、責任ある区政運営を！

自由民主党

くじら

実議員



物価高でも安心できる暮らしを

【問】物価高騰が高止まりする中、施設運営や区民の生活にも影響が生じている。国は地域の実情に応じて活用できる重点支援交付金を交付しているが、区は区民や事業者への支援の必要性及び交付金の活用について、どのように考えているのか伺う。

【区長】区内の介護・障がい福祉サービス事業者や、教育・保育施設事業者に対する特別給付金を盛り込んだ補正予算案を今定例会に提出した。

また、約1億1千万円が提示された重点支援交付金の一部を活用し、区独自の対策によって支援の充実を図っていく。

千住のPRで足立の魅力向上を

【問】「千住宿開宿400年」に関する複数の事業が予定されている中、それらを総合的に整理し、点ではなく面として区内外へ広く周知するための事業全体のプロモーションについて伺う。

【政策経営】千住の秋のイベント

情報掲載したリーフレットや観光交流協会の特設サイトで情報を集約し周知を図ると共に、著名人のYouTubeチャンネルや鉄道広告等を組み合わせることで、点ではなく面でのプロモーションを展開していく。

足立区は『西の時代』へ！

【問】現在、梅田八丁目複合施設

新技術を検討していく。

路線バスの運転士不足が

依然として続いており、その解決策の一つとして、自動運転技術の導入を検討すべきと考える。一方で、先行自治体では検討にかかる費用が課題となっていると聞いている。当区でも検討に着手していると聞くが、どのように進めていくのか伺う。

【交通対策】来年度以降の自動運転バスの実証実験に向け、今年度からバス事業者と連携し、歩車分離や路上駐車等の走行環境の確認や事業性等を考慮の上、運行ルートの検討を予定している。導入検討には多額の費用が掛かることから、効率的かつ効果的に実施できるよう進め方を検討し、国や都の補助金の導入についても確認していく。

特に竹の塚地域においては、ウォークアブルで地域の活性化につながるまちづくりを、積極的に進めていく。

歴史と再開発の調和が取れた街へ

【問】竹ノ塚駅西口地域は、伊興寺町をはじめとする寺社が点在し、趣があり、心が落ち着く地域である。UR団地の建て替えを契機に大きな変貌が予想される駅東口地域との対比を生かしたまちづくりをエリアデザイン計画の基本としてはどうか。併せて、旧竹の塚保健センター跡地の活用についても、検討すべきではないか。

【都市建設】竹ノ塚駅東西地域の

特色や強みを顕在化させることにより、エリア全体の魅力を高められるようなエリアデザイン計画を地域の意見を聴きながら策定していく。その中で、旧竹の塚保健センター跡地を西口地域の重要な拠点として、活用



社会情勢に応じた契約基準を

【問】国は、昨今の物価高騰や事務の効率化の観点から、本年4月より地方自治体の少額随意契約の基準額を引き上げた。これを受け、区では主管課契約の上限額をいくらに変更しようと考えているのか伺う。

【総務】現時点では、工事契約

については上限130万円未満を法令の上限である200万円未満に引き上げる方向で検討している。物品購入や委託等の物品契約は、

種別ごとに法令の上限額が異なるため、一律80万円未満に引き上げることを考えている。

画期的子育て支援策のスキームは

【問】区は、独自の保護者負担軽減策の一つとして、小・中学校入学時に必要となるランドセルや標準服等の購入費を補助するための10万円を支給するが、その支払いスケジュールを伺う。

【学校運営】申請書類は2回に分けて発送する予定であり、本年10月1日時点で足立区に住民登録のある人には11月中旬に、また10月2日から12月1日までに区外から転入した人には来年1月上旬に発送を予定している。いずれの場合も12月1日時点

で足立区に住民登録があることを支給要件とし、書類の確認ができた人から12月末までに初回の支払いをしたいと考えている。

電池火災ゼロを目指し区が対策を

【問】近年、スマートフォンや電子タバコ等の普及により、多くの製品にリチウムイオン電池が内蔵されているが、適切に廃棄しないと、火災の原因となる恐れがある。環境省からの通知も踏まえ、安全な廃棄のために、区としてもリチウムイオン電池等の回収を行うべきではないか。

【環境】環境省の通知も踏まえ、

安全性や課題を整理し、本年9月

を目途に区独自の回収を開始できるよう、準備を進めている。

@現在／未来を見据えた 実効性のある政策推進

自由民主党 長 沢 興 祐 議員



不安定な時代の財政運営を問う

【問】区はこれまで、堅実な財政運営で暮らしを支えてきたが、人口減少や物価高騰、国際情勢の不安定化等により、新たな財政局面を迎える可能性がある。税収が減少した際、どのような「守る政策」と「減らす政策」を選別し優先順位を付けるのか、基準の有無を伺う。

【政策経営】税収の落ち込み具

合や社会状況等により判断基準は変わってくるが、最優先で守るべきものは、「区民の命や暮らしに直結する事業」となる。

命をつなぐ看護師の力を確保せよ

【問】介護・看護の現場では人材不足が深刻で、区内でも看護師の奪い合いが起きている。資

いる。今後、区医師会や区内医療機関の意見を聴きながら、第3回定例会での補正予算計上を目指し、準備を進めていく。



AIの活用で生命と財産を守れ

【問】社会インフラの老朽化が進む中、八潮市で発生した道路陥没事故に見られるように、点検を怠れば被害が拡大しかねない。政治・行政の使命は「事が起きてから」ではなく「起きる前」に動くことにある。無人計測とAI解析による道路空洞化の調査技術が進んでおり、活用しない手はないと思うがどうか。

【道路公園】区が実施する空洞化調査は、実績ある専門技術者の解析により空洞化の判定を行っているが、過去の調査データの蓄積がある場合、AIの活用が非常に有効であるとされている。そのため、令和11年度予定の次回調査時には、現在行っている空洞化調査のデータを活用したAIの導入を検討していく。

真に区民に寄り添った、スポーツ施策、交通対策を!!

自由民主党 しづや 竜一 議員



足立の野球選手に恵まれた環境を

【問】現在、野球をめぐる熱気が増す中、足立区出身のプロ野球選手も多数活躍している。

一方で、区内には硬式野球ができるグラウンドが限られている。（仮称）平野運動場公園基本構想の策定にあたっては、硬